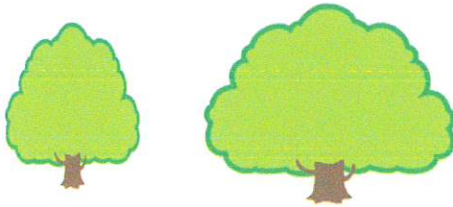


2020年11月19日 発行

社会福祉法人ぐんぐん 地域で豊かに暮らすために

ぐんぐん便り



社会福祉法人ぐんぐん
理事長 今泉 千津子
住 所 〒370-3531
高崎市足門町1398番地8
電 話 027-360-6858
FAX 027-360-6859

はじめに

社会福祉法人ぐんぐん
統括施設長 安田 剛治

ぐんぐん後援会が役割を終えて解散するにあたり、初めての法人としてのぐんぐん便りとなります。
年に2回を目途に報告させていただきます。

なお、今後はホームページ上にて掲載しますので、閲覧いただけたら幸いです。

社会福祉法人ぐんぐんは、

現在

- ◎障害福祉サービス事業所ぐんぐん(生活介護 定員20名)
- ◎障害福祉サービス事業所あおば(生活介護 定員20名)
- ◎放課後等デイサービス事業所学童クラブぐるりんぱ(放課後等デイ 定員20名)
- ◎共同生活援助事業所プラム(グループホーム 定員16名)
- ◎生活支援センターのびろ(居宅介護・行動援護・移動支援・ステーション等)

5事業所を運営しています。

今後も、利用者の方々並びに地域福祉のために必要性がある事業を展開して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

① プラム建て替え工事

コロナ禍で遅れていましたプラム建て替え工事が終了しました。賃貸で運営していたグループホームでしたが、スプリンクラーが義務付けられた事や耐震化への対応が必要等で慣れ親しんだ住居を引っ越さなければいけないという事に、利用されている方がスムーズに引っ越しが出来るかと不安もありましたが、職員や保護者のご協力により、問題等も無く新たな生活をスタートされています。



② 新規グループホーム計画

現在、農振除外を申請し、のびろの隣地でグループホームを計画しており、来年度早々には着工を予定しています。男性4名、女性3名で現在ぐんぐんに通われている利用者が入居します。グループホームに付随して、法人本部が移転します。

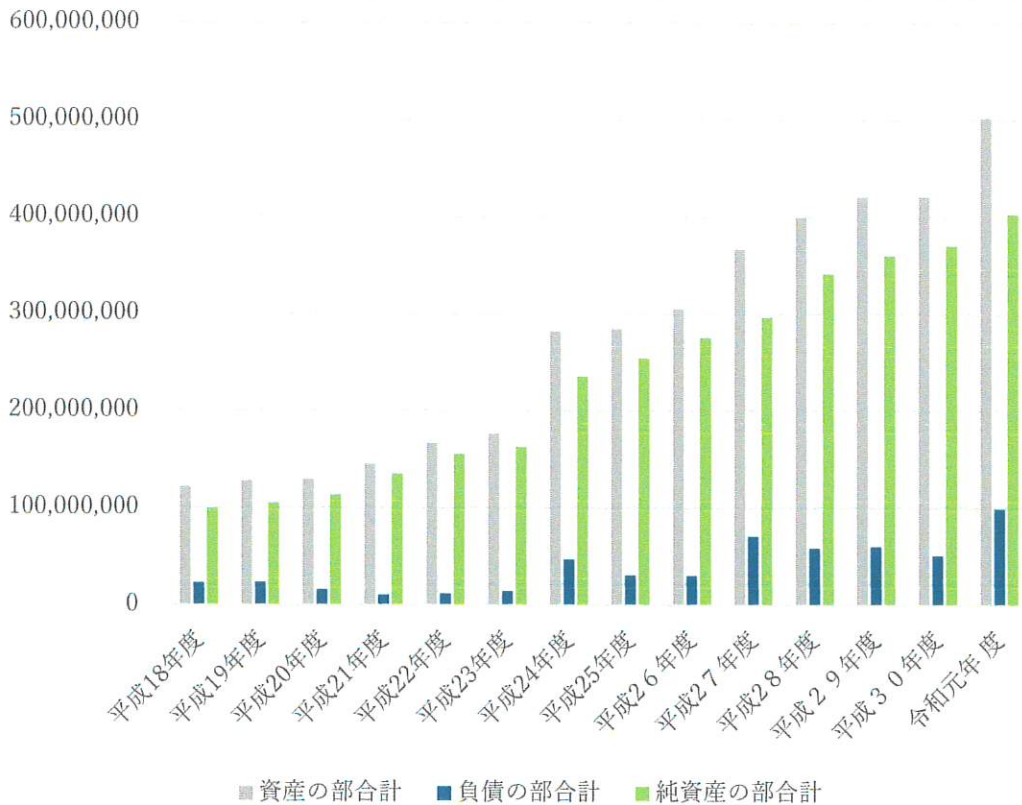
障害者用グループホームは、民間企業が参入し、大きく増加しました。けれども、重い障害がある方が入居できるグループホームは非常に少ないのが現状です。昔の事業名で言うと、ケアホーム(重度者向け)が圧倒的に足りない状況であり、名前がグループホームに統一された事により、全体の整備数だけで判断されがちです。重い障害のある方々が入居できる場所がさらに増えるためには、事業者ではなく、保護者の声がかかせません。

③法人の財務状況推移

平成18年度からの推移です。退任された役員、職員、保護者等関係する皆様のご協力により、順調に推移しております。

令和元年度の決算書は、当法人ホームページより閲覧が可能です。

サービス活動収益計



■資産の部合計 ■負債の部合計 ■純資産の部合計

④ホームページをリニューアル

ホームページをこの度、リニューアルしました。ぐんぐん便りはホームページ上で掲載しますので、興味のある方は拝見いただければ幸いです。

変更したアドレス

<https://www.goongoon.org>



【編集より】

最近、近所にサンドイッチ専門店が出来ました。どうやら私のリサーチではタピオカの次は、バナナジュースとサンドイッチだと判断しています。どちらも試してみたいと思いつつも、ビールと松屋の方が私にはどう見てもメリットがある。費用対効果はどちらかを熟考すると流行に乗る事はまずないでしょう。ビールが値下げして、第3のビールが値上げ。どちらが良いのか、腕組みをしながら陳列棚の前で30分黙って商品を眺んでいることもあります。高崎でサンドイッチを調べると、高崎駅東口の方には歴史あるサンドイッチ専門店があるのを発見しました。最近タピオカの黒いのは芋であることを知りました。芋なら、やっぱりサツマイモ。これからの季節はサツマイモですね。

コロナ禍であります。身近なもの・事・人との出会いがどんなに素敵な事かを教えてくれました。残りあと数か月で今年も終わります。来年もどうぞ宜しくお願いします。(安田)